

天声人語

世界を酔わせたフィギュアスケート羽生選手の風味絶佳ならぬ「氷身絶佳」の演技に「拍手滑采」。ややこしい軽減税率はお上からの「税意下達」。パリで起きた「禍情多恨」の無差別テロに世界が揺れる。住友生命が公募する創作四字熟語は11月上旬が締め切りなので、以降のニュースから小欄が頭をひねってみた▼続いて恒例の入選作でこの1年を振り返る。選挙権年齢が18歳に引き下げられた。来年夏の参院選では多くが「十代初票」を投じる。高校生も「責任十代」だ▼マイナンバーが通知されつつある。鳴り物入りの「総者番付」だが漏洩をはじめ不安はつる。プライバシ―は丸裸にならないか。「波乱番号」は御免である▼首相官邸の屋上にドローンが落ちた。不気味な「邸空飛行」に頭の上が気にかかる。天に憂いあれば地には手抜き。固い地盤に届かぬ「柱途半端」なマンションの杭打ちが露見した。山紫水明の国ながら、火山活動や大雨の「山震水鳴」が今年も多発した▼いつの間にか定着し、盛り上がる一方のハロウィン。「仮装狂騒」の市場規模はバレンタインを上回るも。デパートごと買い占めるかの勢いで中国人観光客は「占客爆買」。にぎわいは来年も続くか▼名物駅長としてローカル線を支えて旅立った三毛猫たまに「御苦労玉」の感謝が全国から。そうそう、この人を忘れてはいけない。キック前のポーズが「蹴姿一貫」していたラグビー五郎丸選手。福を呼ぶ梅円の球よ、さあこちらへ跳ねよ。

2015・12・17